

自然と共生する木造コミュニティ建築



CLTセミナーinもりおか

フィンランドの環境芸術家・建築家

Marco Casagrande氏をお迎えして

2015年4月14日(火) 13:00～17:00

会場：いわて県民情報交流センター・アイーナ8階

プログラム

803会議室

情報提供：「新しい木造建築材CLTと普及への展望について(仮)」

中谷 浩之 氏 / 一般社団法人日本CLT協会

講演Ⅰ：「PARACITY・自然と共生する木造コミュニティ建築」

Marco Casagrande (マルコ・カサグランデ) 氏 / Casagrande laboratory / Finland

講演Ⅱ：「津波に対応した環境配慮型CLT人工地盤の提言」

原田 鎮郎 氏 / (株)環境システム研究所代表

意見交換

交流会 18:00～19:30 アイーナ4階 杜のCafé (交流会20名定員 参加費 2千円)

主催 岩手・木質バイオマス研究会
共催 特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて
後援 岩手県盛岡広域振興局・岩手県中小企業家同友会

参加費
無料

CLTセミナーinもりおか

【情報提供者・講師紹介】

一般社団法人 日本CLT協会 (Japan Cross Laminated Timber Association)

CLTおよびCLT工法の普及を通じて、木造建築物を中心とした建築の可能性を広げ、より豊かで実りの多い社会を実現し、森林資源の有効活用や循環型社会の実現を目指している。

Marco Casagrande (マルコ・カサグランデ) 1971年、フィンランド出身。建築家。

2013年、ヨーロッパ建築賞を受賞。環境に配慮した建築手法を取り入れ、他分野とのコラボレーションも積極的に行う。「廃墟建築」でも知られ、閉鎖された工場や廃船などを文化交流や憩いの場へと生まれ変わらせている。2001年横浜トリエンナーレ、2002年とちぎ国際現代アート展「デメーテル」、2003年新潟 越後妻有トリエンナーレなど日本国内のアートイベントに出展。

原田 鎮郎 (はらだ しずお) 1943年、東京出身。環境システム研究所代表。

自然の叡智をテーマとした“愛・地球博”において、グローバループというバリアフリーの“木道”による設計を指揮。会期終了後、構造物を完全に撤去した上で、元の自然に戻したことは世界を驚嘆させた。環境に配慮した構築物について多くの提案と実績を持つ。

【CLTとは】

CLT (Cross Laminated Timber、クロス・ラミネーティッド・ティンバー) は、欧州で開発された工法で、板の層を各層で互いに直交するように積層接着した厚型パネルです。平成25年には日本農林規格 (JAS規格) に直交集成板の名称で制定されました。一般的に知られる集成材は、貼り合わせる板の繊維方向が並行するように合わせるのに対して、CLTは直交するように交互に貼り合せて作られます。

CLTの特性は、直交積層により得られる高い寸法安定性です。また、断熱性に優れ、大判のパネルとして利用することで高い耐震性を確保することもできます。日本国内では、国産スギでも十分な強度を有するCLTパネルを製作できます。さらに、スギは比重が軽く断熱性能が高いことからCLTに適しており、森林資源が豊富な国産スギの需要拡大に期待できます。

【お問い合わせ先】

NPO法人 環境パートナーシップいわて (担当 / 佐々木・櫻井)

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 いわて県民情報交流センター・アイーナ5F

▶ TEL : 019-681-1904 ▶ FAX : 019-681-1906 ▶ E-mail : kanpai@utopia.ocn.ne.jp

CLTセミナーinもりおか [2015.4.14]		参加申込書	
氏名	フリガナ	電話	
		FAX	
住所	〒	E-mail	
交流会参加について (参加費2千円)		参加希望・参加しない	